

22回目のめぐりあい、ワクワク。『音楽のおもてなし』へどうぞ。

1986年に発足した富士通沼津吹奏楽団。毎年初夏の演奏会は、22回目を迎えます。前回からは"定期"演奏会と銘打ち、末永くこの演奏会を続けていこうと決意を新たにしました。

今回の演奏会は『音楽のおもてなし』。私たちが考える気持ち良い空間と時間を、工夫の選曲と演出でお届けします。どうぞ、私たちの音乐会へお越しいただき、ご一緒に楽しい時間を過ごしませんか。

指揮者紹介



指揮 高田利英

Toshihide TAKADA

静岡県浜松市出身。国立沼津工業高等専門学校電気工学科卒業。エンジニアとして株式会社富士通静岡エンジニアリング(現・富士通ソフトウェアテクノロジ)に約三年間勤務。その後、吹奏楽指導者を目指して上京。

専門学校東京コンセルヴァトール尚美(現・東京ミュージック&メディアアーツ尚美)研究コース修了。吹奏楽指導法を小澤俊朗、近藤久敦、鈴木孝佳、佐藤正人の各氏に、クラリネットを高橋知己、泰中司朗の各氏に師事。

東京ミュージック&メディアアーツ尚美管弦打楽器学科専任助手を経て、2002年より東京藝術大学音楽学部管弦楽研究部(藝大フィルハーモニア)インスペクターを務める。

加えて、関東近郊の中学校高校の吹奏楽部やアマチュアオーケストラへトレーナーとして指導にもあたる。

富士通沼津吹奏楽団の創成期に関わり、吹奏楽コンクールや第1回から第6回演奏会に、クラリネット奏者兼コンサートマスターとして参加した。

2008年度から富士通沼津吹奏楽団音楽監督。昨年の定期演奏会に統いて指揮を執る。

アルメニアン・ダンス パートI A.リード作曲

日本の吹奏楽界でも大変人気のあるアルフレッド・リード。彼の代表作であるアルメニアン・ダンスは、私達がずっと前から演奏会でとりあげたい曲の筆頭でした。今回の演奏会で、ついにその念願がかなうことになり、練習に力が入ります。

西アジアの黒海とカスピ海に挟まれたアルメニア地方の色々な民謡を素材に作曲された、美しく、また楽しい曲をお楽しみください。

演奏曲紹介

スクーティン・オン・ハードロック ~3つの即興的なジャズ風舞曲~ ホルジンガー作曲

最近の吹奏楽コンクールでの人気曲のひとつ。中学生でもとりあげることがありますが、副題にあるようにジャズの要素を取り入れたこの曲は、やはり大人が演奏してこそ味わい深いものと思います。ジャズバンドも編成している当吹奏楽団にピッタリな曲かもしれません。

原題は「ハードロック通りを駆け抜けろ」という意味です。決してハードロックな音楽ではなく、ジャズのティストを織りませた、ホルジンガーならではのハードなカッコよさが満喫できる曲です。

初夏とクリスマス、年二回のコンサートを開催しています。
初夏のコンサートは1988年から、昨年6月には21回目の定期演奏会を開催しました。

1999年からスタートしたクリスマスを楽しむファミリーコンサートは、2000年の三宅島噴火の被災支援をきっかけに、演奏会の収益を寄託するチャリティー・コンサートとして活動を続けています。



2008年6月15日
第21回定期演奏会

地域のみなさんとの交流の中で、中学校や高校の吹奏楽部の若いみなさんと一緒に演奏させていただく機会を多く持つよう心掛けています。

中高生にとっては、合同演奏のステージ経験はもちろん、本番に向けて団員と一緒に練習を重ねる時間が、日頃の部活動では得られない貴重な体験になるようです。

団員も、親子ほど世代が離れた中高生の成長を目の当たりにすることができます、良い刺激を受けています。



中学生との合同練習

自主公演

地域とのふれあい

わたしたち 4つの 活動

中高生との交流

ジャズバンド



三島北小学校
音楽鑑賞会

吹奏楽団のメンバーで、ジャズバンドも編成しています。
ダンス音楽からスタンダードジャズまで、幅広くこなす演奏力とお説いは断らない積極性のおかげか、あちこちからたくさんの演奏機会をいただいている。

技術の向上を目指して、ジャズフェスティバルや東京ディズニーランドへの出演など他流試合も積極的です。

活動の成果を集大成した自主制作CDも発表しました。



韮山ジャズフェスティバル



自主制作CD
Standard Jazz Selection Vol.1

2009年12月13日(日) 沼津市民文化センター大ホール

1999年からスタートしたクリスマスのファミリーコンサート。2000年からは収益を寄託するチャリティー・コンサートとして、みなさまに支えられています。ご家族連れで、お友達同士で、富士通沼津吹奏楽団がお届けするクリスマスを楽しんでください。



2008年クリスマスコンサートから

お知らせ

富士通沼津吹奏楽団
クリスマス・**2009**
チャリティーコンサート